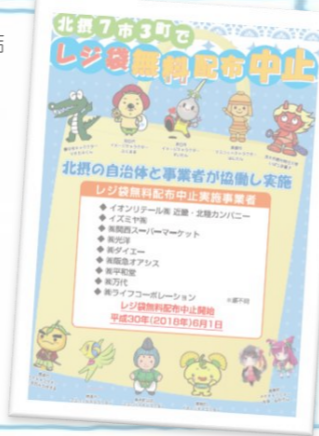


平成30年度(2018年度)の取組み

北摂7市3町で「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結



平成30年(2018年)2月18日(日)万博記念公園総合案内所前広場にて、北摂7市3町とその地域にある食品スーパー9事業者で、レジ袋の無料配布中止等を趣旨とする「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結しました。同年6月1日(金)から順次実施しています。



子ども服リユースイベントを開催しました!

豊中市内のこども園等に回収ボックスを設置し、子ども達が着なくなったり、まだ使える子ども服を集めて、必要な人に無料で提供する子ども服リユースイベントを行いました。



平成29年度(2017年度)は6月18日(日)クリーンランド展望フロア解放デー、10月29日(日)クリーンランドフェスティバル、11月11日(土)市民環境展にて開催し、延べ1,037人の方が来場し、計6,637着の子ども服が新しい家族のもとへ旅立っていきました。

水銀使用廃製品等の拠点回収を開始しました。

平成29年(2017年)7月から、市内4箇所(平成30年(2018年)4からは8箇所)に専用回収ボックスを設置し、水銀を使用した蛍光灯、体温計、血圧計、温度計及び電池類の回収を開始しました。



イメ

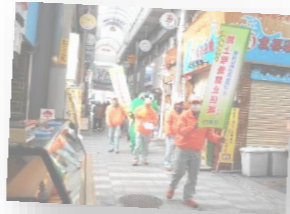
事業系一般廃棄物減量計画書の提出事業所の拡大

事業系一般廃棄物減量の推進のため、「事業系一般廃棄物減量計画の届出等に関する規則第3条」の規定を、「一般廃棄物が月5トン以上排出」から「一般廃棄物が月3トン以上排出」と一部改正を行い、当該減量計画書の提出義務のある事業者の拡大を図り事業ごみの減量に取り組んでいます。



庄内駅西側周辺が路上喫煙禁止区域に指定されました。

「豊中市路上喫煙の防止に関する条例」に基づき、平成29年(2017年)12月11日(月)から、阪急庄内駅西側周辺が路上喫煙禁止区域に指定されました。禁止区域では、たばこを吸うことや火の付いたたばこを持つことが禁止になっています。なお、禁止区域を周知するため、平成29年(2017年)12月11日(月)から12月15日(金)の期間に「庄内駅周辺路上喫煙禁止区域 駅頭PRキャンペーン」を実施しました。



生ごみの「3切り運動」を実践しよう!

使い切り 買い物に行く前には冷蔵庫の中の賞味・消費期限、在庫をチェックして同じものを買わない、買い過ぎないようにしよう。



食べ切り 料理を作る時は食べ切れる分だけ作り、余った食材は冷凍・冷蔵保存するなどして早めに食べるか、アレンジして別メニューを考えよう。また、外食時には適量を注文しよう。「残さず食べよう!30・10運動」を実践しよう。会食・宴会時には乾杯後30分間は席を立たずに料理を楽しみ、お開き前の10分間は自席に戻って再度料理を楽しもう。

水切り 生ごみの約80%は水分です。どうしても使い切り・食べ切りが出来なくて捨てなければならない時は、水切りをしよう。



『ごみ分別アプリ さんあ〜る』

地域のごみ収集日がカレンダー形式で表示されたり、アラームで収集日をお知らせする機能もあります! 着々とユーザー数が増えています。

ユーザー数 約10,000人



android用 iphone用

平成31年(2019年)7月

げん ハッピー(8%)ごみ減量プラン (第4次豊中市ごみ減量計画)

平30年12月12日
第2回審議会
資料3-2



平成30年度(2018年度) 事業等報告書 速報版(案)

ハッピー(8%)ごみ減量プラン事業等報告書速報版は、当プランの年度ごとの進捗状況を速報版としてまとめたもので、ごみの状況をみなさまにわかりやすく紹介するとともに、ごみ減量施策の進捗状況に対し、みなさまからご意見をいただき、今後の事業展開に活かすことを目的としています。

【ハッピー(8%)ごみ減量プラン(第4次豊中市ごみ減量計画)の概要】

〇計画期間
平成30年度(2018年)から平成39年度(2027年)

基本理念は

協働で取り組む循環型社会の構築

基本施策は

〇廃棄物の減量に向けた発生抑制・再使用と質の高いリサイクル(再生利用)

優先的な
取り組み内容

- 〇食品ロス削減に向けた取り組み
- 〇発生抑制・再使用の推進
- 〇再生資源集団回収の推進
- 〇ごみ減量に向けた情報提供
- 〇多量排出事業者におけるごみ減量の促進
- 〇搬入物調査の活用

【ハッピー(8%)ごみ減量プラン(第4次豊中市ごみ減量計画)の減量目標】

減量目標

ごみの焼却処理量を平成39年度(2027年度)には
平成28年度(2016年度)実績より**8%**削減

平成28年度(2016年度)
約104千t/年

平成39年度(2027年度)
約95千t/年

個別目標

家庭系ごみ1人1日当たり量(再生資源除く)

平成28年度(2016年度)
約414g/人/日

平成39年度(2027年度)
約386g/人/日

事業系ごみ量(再生資源除く)

平成28年度(2016年度)
約43千t/年

平成39年度(2027年度)
約38千t/年

リサイクル率

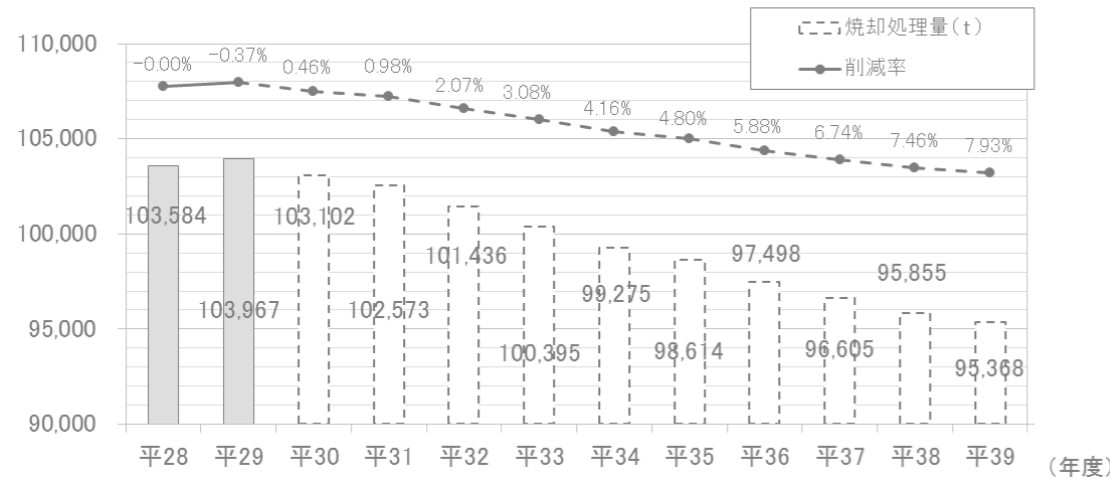
平成28年度(2016年度)
約15.7%

平成39年度(2027年度)
約19.3%



平成30年度(2018年度)のごみ減量の進捗状況

焼却処理量



要因分析

審議会からの評価

- ・焼却処理量・・・資源化されず焼却される量
- ・削減率・・・平成28年度のごみの量を基準とした年度ごとの比率

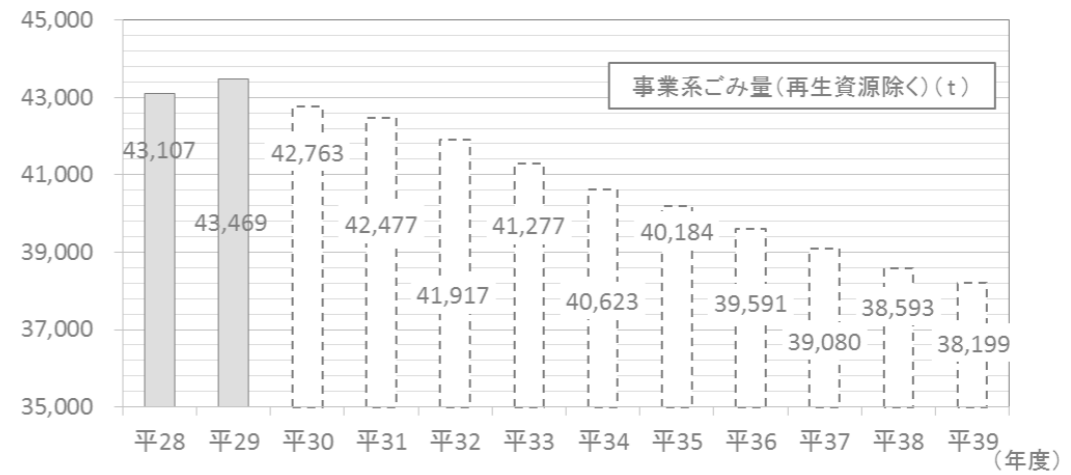


平成28年度
103,584トン

平成29年度
103,967トン



事業系ごみ排出量



要因分析

審議会からの評価

- ・事業系ごみ排出量・・・豊中市伊丹市クリーンランドへの事業系ごみ搬入量+ 自己搬入量

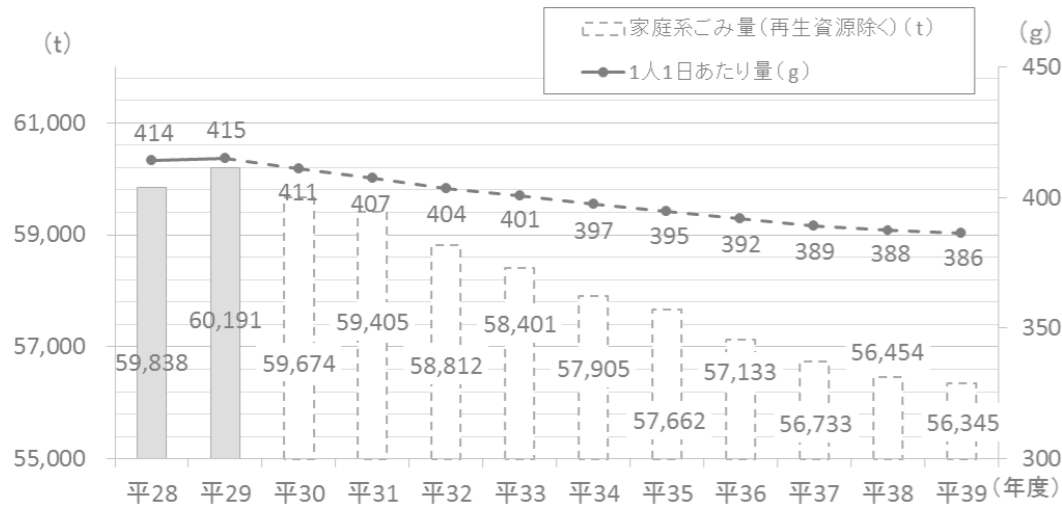


平成28年度
43,107トン

平成29年度
43,469トン



家庭系ごみ排出量・市民1人1日あたりの量



要因分析

審議会からの評価

- ・家庭系ごみ排出量・・・豊中市伊丹市クリーンランドへの家庭系ごみ(可燃・不燃・粗大ごみ)搬入量

年間ごみ排出量

平成28年度
59,838トン

平成29年度
60,191トン

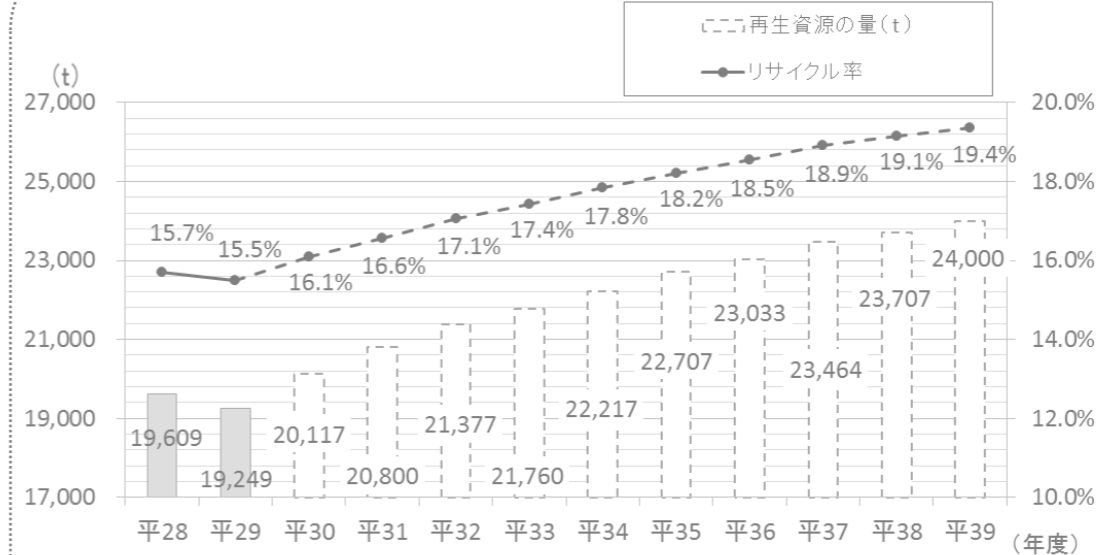
市民1日あたりの量

平成28年度
414グラム

平成29年度
415グラム



再生資源の量



要因分析

審議会からの評価

- ・資源化量・・・家庭系ごみ及び事業系ごみの内、資源化されるごみ量



平成28年度
19,609トン

平成29年度
19,249トン



イメージ